

経営比較分析表

岐阜県 七宗町

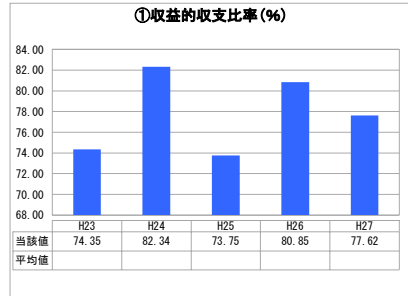
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	個別排水処理	L3	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料(円)
-	該当数値なし	22.44	100.00	3,400

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,135	90.47	45.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
921	0.03	30,700.00

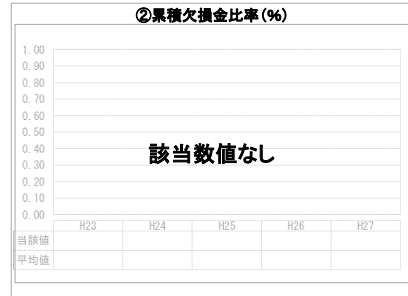
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成27年度全国平均

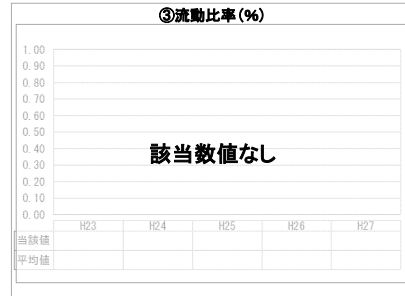
1. 経営の健全性・効率性



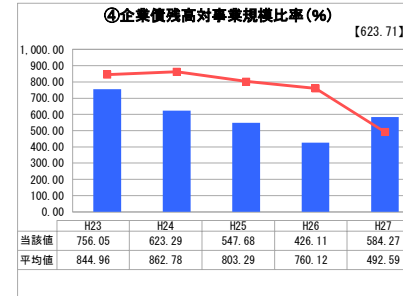
「単年度の収支」



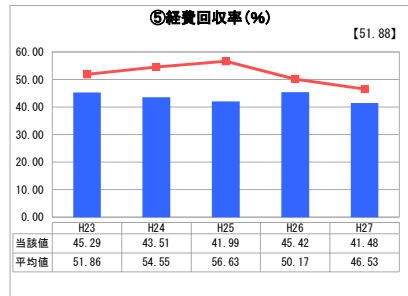
「累積欠損」



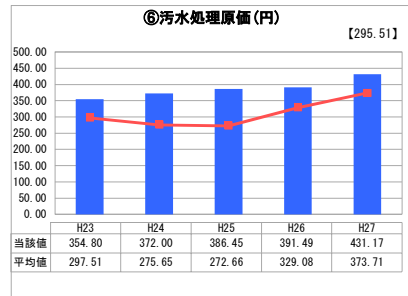
「支払能力」



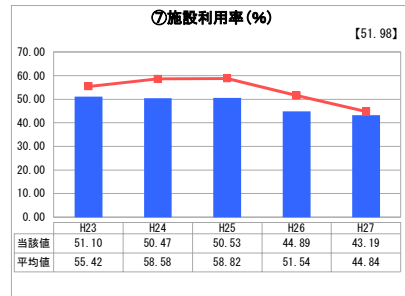
「債務残高」



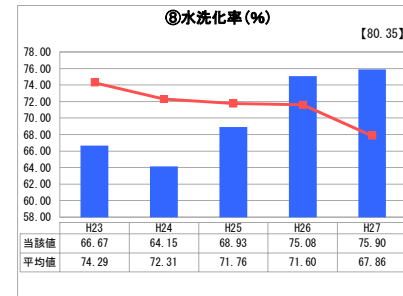
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

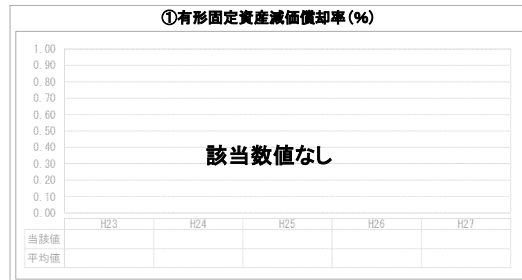


「施設の効率性」

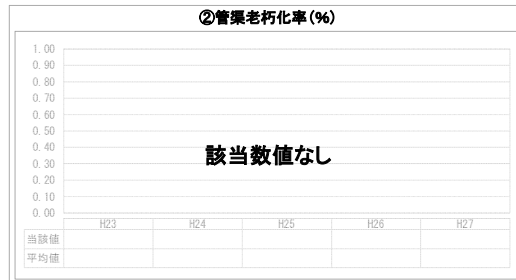


「使用料対象の捕捉」

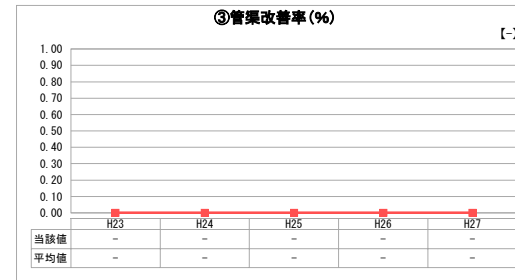
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

個別排水事業については、地域の特性で一軒当たりの家屋面積が大きく管理する浄化槽も大きくなり維持管理費は高額となり汚水処理原価は平均より高くなる傾向にあります。また、過疎化に伴う利用家族人数の減少などにより使用料は減少し、経費の回収率は低くなる傾向にあります。高齢化世帯の未接続世帯はありますが、新規浄化槽設置者への接続促進などにより水洗化率は増加の傾向にあります。

2. 老朽化の状況について

浄化槽本体・付帯施設のブロワなど、維持管理会社と連絡を密にして既存の施設の長寿命化に努めています。

全体総括

個別排水事業の健全経営のために、現在策定中である七宗町下水道事業経営戦略を基に事業運営をしていきます。また、高齢者などの未接続世帯など接続促進に努め健全経営を目指します。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。